財務目標	2023年3月期 実績	2025年3月期 (中期経営計画)	2031年3月期 (2030年ビジョン)
売上高	3,118億円	3,320億円	(4,500億円) ※
営業利益	132億円	160億円	250億円
ROE	7.1%	8.0%	10.0%以上

※なお、売上高はガイドラインとする

非財務目標	2023年3月期	2025年3月期	2031年3月期
	実績	(中期経営計画)	(2030年ビジョン)
環境	CO ₂ 排出量 17%削減	CO ₂ 排出量 20%削減	CO ₂ 排出量 35%削減
	(164,924t-CO ₂ e)	(2019年3月期比)	(2019年3月期比)
人	取り組み推進中	経営戦略に基づく人材育成の推進 従業員の働き甲斐 (エンゲージメント) の向上	
技術	取り組み推進中	技術革新・DXによる自動化・省力化 労働環境改善による「安全」の絶えざる追求	

着実に裾野を広げてきた。

空港、

メディカルと

それぞれが一国一構成されており、

国一城の主とし

事業担当者

て独立採算制で業績を積み上

変遷に合わせて、

鉄鋼、

食品

同社は20

0

以上の拠点で

務が発展。 してきた結果、

顧客業界も時代の

いくとする。

工場内請負業

ぞれが課題解決に取り組んで 連結社員2万4000人それ

ごと、に真摯に向き合い解決創業以来、社会や顧客の困り業は社名の通り運輸業である。

レデル

ルが特色の!

同社だが、

祖

価値の仕事が生まれる。その ため売上高より利益を意識し、 ため売上高より利益を意識し、

次元の課題解決から、高付加あり、その理念を基にした高

仕事ではない〟という理念で

物流と請負一体のビジネス

社は2030年ビジョ

現場の課題解決力が今後2030年ビジョンの実 も要

益を上げられる企業体制を築 界とは対極な部分はあるが、 ど短期で爆発的な波に乗る業 超えて成長してきた。 ックなど数々の経済危機を I T な

ク、プラザ合意、リーマンシ上がりで推移。オイルショッフ通り、140年超ほぼ右肩フ通り

0年以上の現場での積み上げの年以上の現場での積み上げ での気づきや顧客の生の声を針を採っている。 がるとして、 業利益25 続く2030年ビジョンの営 の業績を作ってきた。そしてが、同社の歴史と右肩上がり いてこそ、 真の課題解決が

■売上高推移

53,023 48,893 49,440 47,975 11,661 10,990 21,202 18,041 15,892 13,218 11,632

第1回 歴史が示すKONOIKEの仕事

第2回 唯一無二のビジネスモデル

第3回 データで浮かぶ強みと特徴

第4回 トップインタビュー

期待を超えなければ、仕事ではない

人や社会の思いを超えて、一歩先の暮らしに貢献する、新しい価値を追求する。 それが、百数十年続いてきたKONOIKEの仕事。 進化し続けるこの先の百年もぶれることのない、私たちの約束だ。 原点であるすべての現場には、誰にも負けない本当の覚悟がある。

人のために、人を磨き、人をつくる。時に大切な仲間の命をも預かる、人の絆という覚悟。 社会の信頼に応え、挑戦し、実現する。時にこの国の暮らしを変えていく、革新という覚悟。 さあ、期待を超え、境界を越え、常識を超えていてう。

昨日までの自分を超えることから、明日への一歩がはじまる。

をなっている。 輸のポジションだ。旅 輸のポジションだ。旅 医療機関、空港などでのは大別して2つあり、下は大別して2つあり、下 める。 業務が売上の約6割、 のは物流会社における鴻池運ておこう。右下の図で示した (国内・海外) 業界での立ち位置を確認し 、空港などでの請負て2つあり、工場や輸の事業セグメント が約4割を占 旅客事業 た売上 物流

データで浮かぶ強みと特徴

運輸と請負が一体化 国内外・陸海空対応のオールラウンダー

■物流会社 売上高ランキング (編集部独自調査)

※旅客事業主体の企業は除外。プライム上場かつ陸運業から選出。前期実績売上高で1000億円以上。

社名 コード・市場 売上高(前期実績:億円) 決算月 備考 9147 東P 22,700 総合物流最大手 3月 9064 東P 18,006 宅配便最大手 9143 東P 14.346 佐川急便Gの持株会社 9069 東P 6,962 企業物流大手 9076 東P 6,315 3月 路線トラック輸送最大手 9065 東P 5.792 3月 日本製鉄系 4.554 2384 東P 12月 総合物流大手 3月 総合物流大手 9025 東P 3,118 2,933 9075 東P 路線トラック大手 9072 東P 2,120 自動車輸送最大手 1.778 9090 東P 小売・物流業務の一括受託 9070 東P 1.419 3月 路線トラック大手 9068 東P 1,408 3月 総合物流大手 1,211 9055 東P 3月 電子部品主体

1 NIPPON EXPRESS HD 2 ヤマトHD 3 SGHD 4 センコーグループHD 5 セイノーHD 6 山九 7 SBSHD 8 鴻池運輸 9 福山通運 10 ニッコンHD 11 AZ丸和HD 12 トナミHD 13 丸全昭和運輸 14 アルプス物流 15 C&FロジHD 9099 東P 1,133 3月 食品物流大手

211,102 203,633 177,882 166,864 153,243 150,442 123,740 120,266 109,838 78,784 78,825 78,182 45期46期47期48期49期50期51期52期53期54期55期56期57期58期59期60期61期62期63期64期65期66期67期68期69期70期71期72期73期74期75期76期76期77期78期79期80期81期82期83期

S60, S61, S62, S63, H1, H2, H3, H4, H5, H6, H7, H8, H9, H10, H11, H12, H13, H14, H15, H16, H17, H18, H19, H20, H21, H22, H23, H24, H25, H26, H27, H28, H29, H30, H31, R2, R3, R4, R5, 9,30

HD(9143)のように莫 たではないが、顧客の業界問 大ではないが、顧客の業界問

物流数量は佐川急便のSG

界近計算

問わず陸・海・空の輸送にいのに対し、鴻池運輸は業負も他社が特定分野専業に

である。

の困りごとに対し、

絶え間な

く改善提案を行う企業姿勢。

10%以上を掲げて

いる。

顧客

営業利益250億円、 標として203

R O E

年3月期に

数値

対応できるオ

ルラウンダ

多角経営で安定収益築く業績は140年超上昇基調

それが

〝期待を超えなければ

稀なビジネスモデルで、純粋化したサービスを提供できる化したサービスを提供できるーズに一貫した対応が可能だ。 な競合は存在 が一体が一体

5 2024.2 株主手帳